機能仕様書

# **一覧**

|  |
| --- |
| メンバーリスト |
| 出欠データ |
| カードリーダレスモード |
| カード登録情報 |

# **メンバーリスト**

概要

メンバーの一覧を保持する。

起動時に使用する。

保持場所

.exeの階層にある、dataフォルダに、member.csvを準備する。

※いずれはDBへ。

Member.csvは

|  |  |
| --- | --- |
| 表示/非表示 | 名前 |
| 0:非表示 / 1:表示 | 文字列 |

を記載する。

# **出欠データ**

出席/遅刻/欠席データを記録する。

.exeの階層にあるdataフォルダに、”yyyymmdd\_出欠データ.csv”を作成する。

”yyyymmdd\_出欠データ.csv”は、

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名前 | 出欠 | 時刻 | 備考 |
| 文字列 | 出席 or 遅刻 or 欠席 | 時刻(欠席時は空) | 文字列。なければ空 |

を記載する

# **カードリーダレスモード**

概要

カードリーダ及びカードがなくても疑似的に読み取り動作させるモード。

起動条件

Exeと同じ位置に、「NO\_READER.txt」を配置して、exeを起動する。

動作

デバッグ時専用表示ボタン「疑似カード読み込み」を押すたびに、

NO\_READER.txtの先頭から一行読み込み、通知する。

最後まで読むと先頭に戻る。

なので、最終行は空行にしないように。

# **カード登録情報**

カードから読み取れるIDmと名前を関連付けるため、名前とIDmを記録する。

Exeと同じ位置に、「REGISTER\_CARD\_INFO.txt」を配置し、exeを起動する。

「REGISTER\_CARD\_INFO.txt」へ

|  |  |
| --- | --- |
| IDm | 名前 |
| 文字列 | 文字列 |

を記載する。